

# 「あいちITプラン2010」フォローアップについて

本県では、IT 施策を総合的かつ計画的に推進し、県と県民が IT を一層高度に利活用していくために、「あいち IT プラン 2010(以下、IT プラン)」を平成 19 年 3 月に策定しました。現在、IT プランに基づき各施策を推進しているところですが、施策を確実に推進していくために、下記のとおりフォローアップ(毎年度の進行管理)を実施しました。(目標年次:平成 22 年度、5 ヶ年計画)

## 1 フォローアップの概要

### フォローアップの視点

- IT 施策の軸足が、IT 基盤の整備が進む中、その利活用へと移っていることから、**県民の利活用状況を重視する。**－IT の利便性を実感できる社会の実現－
- PDCA (Plan 計画－Do 実行－Check 評価－Action 見直し) サイクルを確実に回すため、**数値による効果の「見える化」**を図る。

### フォローアップの方法

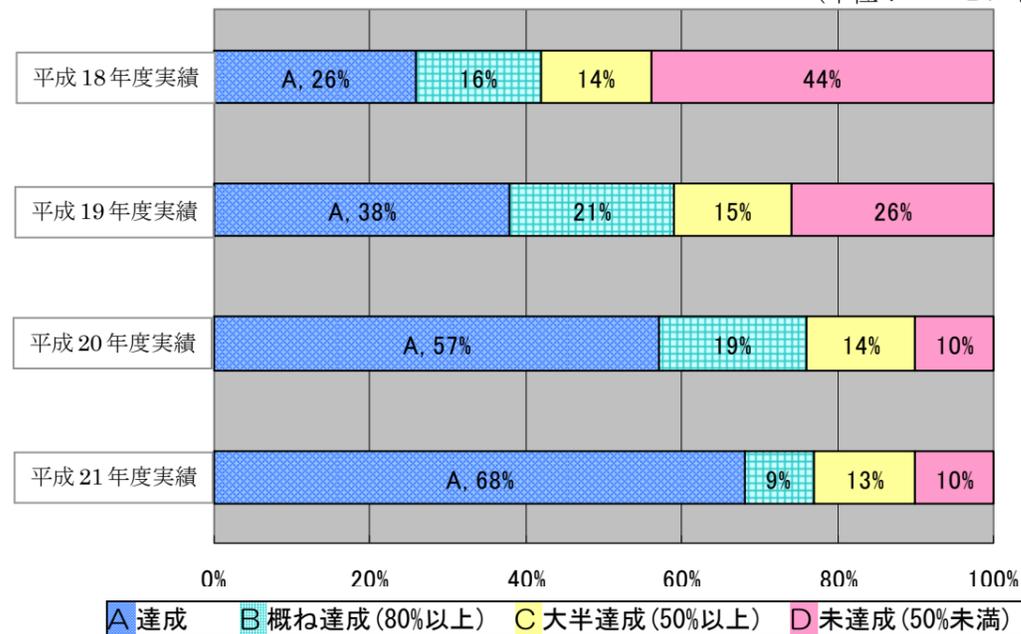
- IT プランに挙げられている各事業について、**評価指標及び目標値**を設定
- 毎年度の**実績**を継続的に調査し、目標値に対する達成度を A～D の 4 段階で評価
 

<b>A</b> : 目標を達成 (達成率 100%以上)	<b>B</b> : 目標を概ね達成 (達成率 80%以上)
<b>C</b> : 目標を大半達成 (達成率 50%以上)	<b>D</b> : 目標を達成できていない (達成率 50%未満)

## 2 評価(平成 21 年度実績 …平成 18、19、20 年度実績との比較)

- 全 34 事業について、86 の評価指標を設定している。(平成 20 年度に 2 指標、21 年度に 1 指標追加)ただし、平成 21 年度評価は集計未了 1 指標を除く 85 指標で評価。
- 86 評価指標の評価の結果は下図のとおり
  - ・平成 18 年度は、A 評価の 22 指標 (26%) に対し、D 評価が 37 指標 (44%) あり、IT プランの推進はまだ緒に付いたばかりという状況であった。
  - ・平成 21 年度は、A 評価は 58 指標 (68%)、B 評価は 8 指標 (9%) となった。**目標達成率 80%以上 (A 評価+B 評価) は、全体の 77%を占め、計画目標年度の 22 年度へ向けて順調に進捗しつつある。**

(単位:パーセント)



- 今後も、県民が日常生活において IT を活用して利便性を実感していただけることを常に意識し、各評価指標の内容の充実に取り組む。

### 主な取組事業(特記事項)

○は年度、□は評価、【 】は目標値。

#### 1 IT 利活用による日常生活の利便性向上

- ・オンライン申請・届出等手続きの利用率  
 ⑱75.9%■→⑲79.2%■→⑳82.4%■→㉑86.9%■【85%】
- ・メールマガジン「パトネットあいち」の登録者数  
 ⑱40,425 人■→⑲51,856 人■→⑳73,667 人■→㉑79,593 人■【前年度以上】
- ・あいちヘルシーネットの稼働 ⑳サイト立上準備■→試験運用■【運用開始】
- ・環境学習ライブラリーのアクセス数  
 ⑱2,265 件/年■→⑲20,013 件/年■→⑳16,910 件/年■→㉑30,274 件/年■  
 【累計平均 20,000 件/年】
- ・国・県指定及び登録文化財のデジタル化 ⑳一部提供■→㉑彫刻等提供種類増■【H22 全面提供】

#### 2 電子自治体の高度化とセキュリティの確保

- ・あいち電子調達共同システム (CALS/EC) による電子入札の実施率 (3 部局合算)  
 ⑱0.6%(21 件)■→⑲26.2%(2,067 件)■→⑳96.2%(5,720 件)■  
 →㉑94.6%(5,563 件)■【実施率 100%】
- ・あいち電子調達共同システム (物品等) 導入 ⑳本格運用開始■【運用開始】
- ・情報システム開発費用の削減率 ⑳14.5%■【毎年 12%】
- ・情報システム保守・運用費用の削減率 ⑳38.5%■【毎年 10%】

#### 3 デジタル・ディバイドの解消 — 特に地理的な情報格差の解消

- ・三河山間地域の市町村で地上デジタル放送が全世帯で視聴可能な団体数  
 ⑲1 団体■→⑳2 団体■→㉑4 団体■【4 団体】

#### 4 ITS の先導県をめざして

- ・ITS 大学セミナーの参加人数  
 ⑱1,227 人■→⑲延べ 2,072 人■→⑳延べ 3,215 人■→㉑延べ 4,570 人■【5 年で延べ 5,000 人】

#### 5 IT を活用した産業の振興

- ・「知の拠点」づくり 研究プロジェクトの検討 ⑳■→㉑中核施設建設着工■【H23 供用開始】